

令和5年度松阪市児童生徒科学作品展 審査講評 (小学6年生)

今年度は53点の作品が出品されました。
日常生活での疑問や学校の授業で学習した内容を
さらに探究している作品を多く見ることができ、大変
嬉しく思いました。

幸小学校の向井さんは、凍らせたスポーツドリンクをとけながら、飲
んだ際、 とけはじめた直後と、最後では、濃さが違うことに疑問を持ち、
糖度計を用いて、実験を行いました。結果に対し、丁寧に考察を行い、生じた
疑問について、さらに実験を行い、疑問を追究することができました。これから
探究心豊かな研究に取り組む子どもが増えることを期待しています。